

第2回 学生アドバイザー委員会 評価書

学生アドバイザー委員会－2（評価）

学生氏名（学年）	
評価者氏名	

各年次の第2回アドバイザー委員会の主な目的は「習熟度・能力の評価」です。これには書類作成能力も含まれます。1年次は Pre-QE、3年次は R-QE の審査の一部に該当します。以下の各項目に対し、5段階で評価してください。5段階は、学生間の平均点などは考慮せず、**評価者の主観による絶対評価**として、最も優れているものを5として採点ください（現在の学年レベルではなく、評価者が課程修了時に求めるレベルを想定した評価により、学年を経るごとに評価が高くなることを期待しています）。また報告書は、研究や活動の内容を、専門分野以外の人にも伝わり、アピールできるよう作成されたものです。よって、**専門分野以外の方からも遠慮のない評価**をお願い致します。最後に、内容や学生の意欲などに関して、著しく問題があると感じた場合のみ、最下部にチェックしてください。

評価項目		1～5 を記入
専門研究の評価	推進すべき重要な研究課題であることがアピールできているか	
	研究構想や研究目的は具体的かつ明確であるか	
	研究の独創性や革新性、予想される結果の意義は明確であるか	
	研究計画は具体的で十分に練られたものであるか	
	既に得られた結果の重要性や学術的貢献がアピールできているか	
専門研究以外の評価	専門研究と両立し、融合研究（準備等含む）を推進できているか	
	与えられた機会を有意義に活用できているか	
	自発的な活動を意欲的に行うことができているか	
	自身の目標や未来像があり、それに向けて活動できているか	
	融合によるイノベーションを意識し、志向しているか	
その他	英語力向上・インターン実施へ向けての進捗の評価	
合計点		
コメント（評価についての補足、および相談についての返答など、自由記入）		
意欲や内容に関して著しく問題がある場合のみチェックしてください→		

ご協力に感謝いたします。よろしくお願いいたします。